

図書の所在調査

読みたい本、探している本が京都大学にない……。他に持っている所はないだろうか？ 借りることは出来るのか？

図書の所在調査には所蔵館を明示している「総合目録」と各図書館の「蔵書目録」が欠かせないツールです。

最近の所在情報については、1980年国立大学協同利用機関として設立された“学術情報センター”における「目録所在情報データベース」によって所在を知る事ができるようになりました。

国内での所蔵調査

洋書

- 新収洋書総合目録 (Union catalogue of foreign books) 1954-1987
国立国会図書館 1958-88刊 35冊
- 同 追補 1954-70. (総合目録未収録累積版) 国立国会図書館監修
日外アソシエーツ 1986-87刊 8冊

国立国会図書館が昭和29(1954)年から大学等全国の18図書館から新たに収集した洋書のカードを集め、冊子体の年刊総合目録として1958年から刊行。現在の1987年版の収録館数は15大学、3公共図書館、支部図書館を含む国会図書館の53館となった。収録範囲は当初、収録年を含む最近3年間に刊行されたものに限っていたが、1971年版からはその限定をはずした。その間、1954年から1970年までの未収録分のカード約60万枚を編集したものが補遺版として刊行され、1954年から1987年までの収録が完全なものになった。1988年以後は冊子体の刊行は打ちきられ、学術情報センターのデータを利用することになる。ただし、国立国会図書館の新着洋書の所蔵データは含まれていない。 [所蔵：教養図・附属図]

○国立国会図書館蔵書目録 洋書篇 I、II 昭和23-33(1948-1958)年
国立国会図書館 昭和38,40 刊 [所蔵：附属図]

○Catalog of materials on Japan in western language in the National Diet
Library, 1948-1975 . (国立国会図書館所蔵日本関係欧文図書目録)

国立国会図書館編 紀伊国屋 昭和52刊

内外の日本関係の図書、パンフレット約7,800 点を収録。排列は主題別、著者
名の ABC順。索引：著者索引。 [所蔵：教養図・附属図]

和 書

和書については、全国的に所蔵先を網羅した新収の和書総合目録はないので個々の図書館の蔵書目録を調べなくてはなりません。しかし、国立国会図書館は、日本で出版された図書が同館へ納本されることになっていますので国内出版物の大半を所蔵しているといえます。

■ 国会図書館所蔵の調査

○帝国図書館和漢図書書名目録 第1-7編

明治32- 昭和41刊 13冊

収録範囲：国会図書館の前身である帝国図書館の蔵書から昭和24年まで。

7編は下記目録に収録されなかったものの目録である。排列：歴史的かなづかいによる書名の50音順。索引はない。

[所蔵：教養図 1-3編は下記の訂補縮刷版を所蔵。 6,7編欠・附属図]

○帝国図書館・国立国会図書館 和漢図書分類目録(国立国会図書館蔵書目録)

昭和16-24 年 3月 昭和39刊 1冊

上記の「帝国図書館和漢図書書名目録」第6編に続くもので、帝国図書館、国立国会図書館(表記期間)において増加した和漢図書(古書を除く)約32,900点を収録。排列はNDC による分類。索引：主題索引。書名索引は上記目録の7編に付されている。この編を以て帝国図書館以来の旧上野図書館において収集整理された和漢図書の書名目録は完結するものである。 [所蔵：附属図]

○帝国図書館和漢図書書名目録 第1-3編 訂補縮刷版

汲古書院 昭和57-58 刊 3冊

明治32年から大正 2年までに刊行の 1-3編を訂補のうえ縮刷版として復刻したもの。巻頭に新旧かなづかい対照表を掲載。 [所蔵：教養図]

○国立国会図書館蔵書目録 昭和 23/33年一
同館 昭和35一刊

昭和23年国立国会図書館が創設されて以来の増加図書を10年単位に累積し、各主題（国会図書館の分類）にしたがって、分冊刊行している。排列：同一分類内は書名の50音順。索引：書名、著者名。 [所蔵：教養図・附属図]

○国立国会図書館所蔵主題別図書目録 昭和23-43
日外アソシエーツ 昭和60-61 刊 24冊

国立国会図書館蔵書目録の昭和23-43 年をもとに主題別に再編成したもの。索引は各冊に著者索引があり、24冊目に総合著者目録を備えている。

[所蔵：教養図・附属図]

○国立国会図書館漢籍目録
同館 昭和62刊

昭和56年12月末現在整理済の漢籍（朝鮮本、安南本、和刻本を含む）約24,000タイトルを収録。四部分類、叢書部、新学部に分ける。 排列：著者の卒年順、新学部は出版年順。索引：書名索引、著者名索引を続刊予定。

[所蔵：教養図・附属図]

○国立国会図書館所蔵明治期刊行図書目録
昭和46-51 刊 6 冊

旧上野図書館所蔵書と未整理図書のなかから明治期刊行図書12万点を収録、5巻には児童図書、欧文図書を含む。6巻は書名索引。 排列：分類、同一分類中は書名の50音順。 [所蔵：附属図]

○新編帝国図書館和古書目録
東京堂出版 1985刊 3冊

既刊の帝国図書館和漢書書名目録から抽出した目録。和古書の範囲は原則として江戸時代以前の写本、版本。しかし写本は明治時代以後のものも含む。和刻本は除外されている（貴重書は収録）。 [所蔵：附属図]

■ 明治以前の図書

○国書総目録

森末義彰等編 岩波書店 昭和38-51 刊 9冊

戦前から昭和35年にかけて全国の主要な図書館で採録した「慶応3年までに日本人の著編選訳した書籍」約50万点を収録。所蔵名を記載。排列：書名の50音順、第9冊：著者名索引。 [所蔵：教養図・附属図]

その他、各大学図書館、研究所、文庫等から個別の蔵書目録が刊行されています。教養部図書館に所蔵している目録類は1階開架図書室の参考図書書架、および同じく1階の参考図書コーナーに排架しています。一部書庫内にもありますので掛員におたずね下さい。附属図書館は1階参考図書室に排架しています。

国外の所蔵調査

国外図書館の所蔵を調べる下記の目録類は附属図書館1階参考図書室で調べて下さい。注記したものは教養部図書館に所蔵しています。

■ アメリカ

○The national union catalog, pre- 1956 imprints : A cumulative author list representing Library of Congress printed cards and titles reported by other American Libraries. London, Mansell, 1968-80. 685v. Supplement. v. 686-754. 1980-81.

米国、カナダの700館以上の主要な図書館に所蔵されている図書のうち、1955年までに発行されたものを収録対象とし、その所蔵館を指示している。以後は、下記の米国議会図書館のNational union catalog 1956年以降のものに続く。

○A catalogue of books represented by Library of Congress printed cards. Issued to July 31, 1942. Library of Congress. Ann Arbor, Mich., Edwards, 1942-1946. 167v.

○Library of Congress author catalog, 1948-52. 1953刊 24v.

○National union catalog. 1953-

1898年 8月から1942年 7月までに米国議会図書館で受入整理された図書 200万点を収録する著者目録。連邦政府各省の図書館その他の収蔵分を含む。その後の増加を累積した補遺(Library of Congress author catalog, 1948-52) を発行、以後の 5年累積版からはNational union catalogと書名を変更、1953-57, 1958-62, 1963-67, 1968-72, 1973-77と刊行する。1978-82 は年刊、1983年以後はマイクロフィッシュとなる。1953年からは、書名に明らかなように総合目録に発展し、同館以外の大学を含む参加協力館から報告された収蔵図書もその所在を指示して収録されている。 [所蔵：教養部図 1958-1977, 1980]

○Library of Congress catalog. Subject catalog. 1950-82: A cumulative list of works represented by Library of Congress printed cards. Ann Arbor, Mich., Edwards, 1955-1983

前の著者名系列の目録と平行して刊行された件名目録。1945年以後刊行の図書を収録。1983年よりマイクロフィッシュ。 [所蔵：附属図 1965年より]

■ イギリス

○British Museum. Dept. of Printed Books. General catalogue of printed books. Photolithographic edition to 1955. London, Trustees Museum, 1955-66. 263v.

Additions 1963-1965, (1964-1966) 18v.

Ten-year supplement, 1956-1966. (1968) 50v.

Five-year supplement, 1966-1970. Compact edition. (1974) 3v.

○British Library. Generale catalogue of printed books. (BLC): Five-year supplement. 1971-1975. (1978) 15v.

○ " 1976-1982. (1983) 50v.

1753年設立の大英博物館と、1973年国立図書館として改組された英国図書館(British Library) に収蔵された図書の著者目録。著作権取得のために納本された図書を基礎としている。

■ フランス

○Bibliotheque Nationale. Catalogue general des livres imprimes. Auteur. Paris, Imp. National, 1900-81. 231v.

○ " 1960-1969. (1972-1978) 27v.

フランス国立図書館の所蔵目録。法律によりフランスでは出版されたすべての

図書が同館に納本されている。この図書館は15世紀の王立図書館に始まり、1789年の革命後、国立図書館となった。

■ イタリア

○Biblioteca Nazionale Centrale. Catalogo cumulativo 1886-1957 del bollettino delle pubblicazioni italiane ricevute per diritto di stampa dalla Biblioteca Nazionale Centrale di Firenze. Mendel, Kraus Reprint, 1968. 41v.

“図書法”に基づいて Firenze国立図書館へ納本された図書の所蔵目録、収録は1886-1957年、64万タイトル、著者名のabc順。v.40,41は索引(第2著者)と追補。

○Bibliografia nazionale italiana; Catalogo alfabetico annuale, 1958-Firenze, Biblioteca Nazionale Centrale, v.1-(1961-)

先の目録を補うカレントのものである。現在27巻1984年(1985)まで刊行。

学術情報センターにおける

情報検索サービス

同センターでは文献情報検索サービス(NACSIS-IR)を行っています。教養部図書館でも代行検索を昨年より試行的にはじめております。

データサービスの内容は次の通りです。

- 目録所在情報データベース(和・洋雑誌および図書) [全国の大学図書館に所蔵する図書の総合目録所在情報データベースは1985年末の接続開始以来、1989年2月現在その参加機関数は国立大学64、私立大学16、共同利用機関3、合計83となっています。参加機関における新収の和書・洋書の所在が確認できます。但し、このデータは現在NACSIS-IRでは検索できません。4月より可能となる予定です]
- JAPAN MARC [日本国内で発行された図書の書誌情報]
- LC MARC(Book, Serials) [主として米国で発行された図書・雑誌の書誌情報]
- 二次情報=Life science, collection, MathSci 学位論文索引データなど

* 詳細については教養部参考調査掛へお問い合わせください。☎6524

* 国内所蔵図書の借用については、附属図書館図書館相互協力掛が窓口です。

お 知 ら せ

教 職 員 の 方 々 へ

教養部図書館1階視聴覚室に最新式の
リーダープリンターが入りました。

このリーダープリンターの主な性能

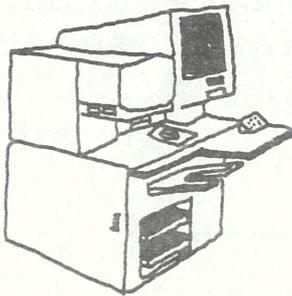
- ①フィッシュ、ジャケット、ロール、アパーチュアカードなど
各種フィルムに対応できる。
- ②従来、いちいち確認していたネガ、ポジの極性が自動的に識
別される。
- ③A3のワイドスクリーン。
コピーサイズはB5から最大A3サイズまで可能。
- ④拡大・縮小が自由にできます。今回図書館ではズームレンズ
(7.5~12×)(13.5~20×)を用意。

教養部の教職員の方は1枚10円、 他学部の教職員の方は
「学内文献複写相互利用制度(学内ILL:Inter Library Loan)」
に準じて1枚15円で利用していただけます。

いずれも校費のみです。利用申込みは1階カウンターへ。

問い合わせは閲覧掛までどうぞ。

☎6525



図書の排架が変わります。

昭和62年(1987年)より新しい分類(NDC)に
かわり、開架図書室では新分類の図書と旧
分類の図書が別れて配置してありました。
御不便をおかけしましたが、4月より新分類
に統一して排架する予定です。

末 弘 巖 太 郎 『嘘の効用』 『法学入門』

公正・迅速な裁判をはかるため、事実の記録を入力すればたちまち判決が出てくる機械を作ることは無理だろうか。これは昔から繰り返される疑問である。しかし実際には、裁判官は事件を全体として観察し、社会に内在する倫理意識に照らして、事実の確定、法律規定の適用、結論の判断を同時に行っている。この作業は、裁判官自身の経験と専門的訓練、さらに歴史的に形成された社会全体の経験の蓄積の上に成り立つ複雑な作業であって、とうてい機械のなしうるものではない。

そもそも社会自体が歴史的に変わってゆくものであり、これを規律する法も、有効に機能するためにはそれに応じて変わらざるをえない。しかし他方、適用の公正・平等こそが法に対する信頼の基礎であることからすれば、法はたやすく動揺しない基準でなければならない。この一種の矛盾の中で、法は安定した秩序としての姿を示しながらも、社会の現実を反映して絶えず変化しつつある。その中で適用される法は「規則的に伸縮する尺度」であり、法学はその「伸縮の法則」を解明するものでなければならない。

末弘博士が『嘘の効用』を書いたのは、社会運動がまとまった力として歴史に登場し、法秩序に対して主体的な働きかけを始めた大正時代である。明治時代を象徴する国家の指導に対して国民が一人立ちを始め、社会自身の創造する規範をもって法の進化を要求し始めた時期である。同書に収められたエッセイは、国民の文化的創造力に信頼をおき、はつらつとした迫りに満ちている。また『法学入門』は、平易な対話体の叙述の中に、法学のあり方に関する高度な見識が示されており、入門者はもちろん、法学を専門とする者にとっても教えられるところが多い。2冊とも、今なお新鮮な力を感じる、法学の古典と呼ぶにふさわしい本である。

(法政 高橋 眞)

.....
教養部図書館の所蔵紹介

『末弘著作集 I 法学入門』 『 』 IV 嘘の効用』

第2版 日本評論社 1980

[開架 310/713]